



山形市立第六中学校
校長 栗田 和真

令和6年度 学校教育目標

気づき・考え・進んで実行する
生徒の育成

《 夢 挑戦 創造 》

自分の夢に向かい粘り強く挑戦
して自分の可能性を拓く生徒

《 凡事徹底 》

学校生活の基本となる当たり前
のことを大切にする生徒

《 社会貢献 》

学級・学年・学校そしてより良い
社会づくりに貢献する生徒

～ ごあいさつ ～

昨年度より山形市立第六中学校の校長を拝命しております栗田 和真（くりた かずまさ）と申します。脈々と続く歴史と伝統を誇る本校への着任にあたり、身を引き締めて誠心誠意、学校経営に専心する所存でございます。どうぞよろしくお願い致します。本校は、昭和27年に滝山村組合立山形市第六中学校として1,085名の生徒で開校しました。これまで築き上げてきた剛毅かつ品性ある校風を大切にしながら、行動力のある自立した生徒の育成を目指して参ります。

令和6年度は、1年生215名を新たに迎え入れ、2年生221名、3年生230名の全校生徒666名で、県内随一の大規模校として新年度が順調に動き出しました。学校と地域が一体となり、学校教育目標「気づき・考え・進んで実行する生徒の育成」の具現化を目指して日々の教育活動に取り組んで参ります。

さて、学校教育は今、大きな転換期に差し掛かっています。新型コロナウイルス感染症の影響により長く制限されてきた日常の教育活動が再起動すると同時に、学習用タブレット端末を始めとするICT機器の導入は教室の学びの姿を大きく変えようとしています。また、学校における教職員の働き方改革や、休日部活動の地域移行・地域連携等も本腰を入れて向き合うべき大きな課題です。

これらの諸課題に対処するためにも、本校では令和3年度から学校運営協議会を設置しております。これまで以上に地域の皆様のお力添えをいただきながら、社会に開かれた教育課程の実現に努めて参ります。保護者と地域の皆様には、引き続き御理解と御支援を賜りますよう、よろしくお願い致します。

令和6年4月